

令和8年4月7日



横浜市立元街小学校



令和8年度 学校だより 4月号

Tel 681-781

Fax662-5842

「かしこく やさしく たくましく 未来をつくる元街っ子」を目指して

校長 工藤雅彦

まだまだこの辺りでも場所によっては満開の桜もあるようですが、本校の桜は満開を過ぎ、先日の春の雨に打たれながらも、元街っ子の新たな一步を祝福するために、何とか入学式・始業式まで懸命に花をつけているようにも見えます。お子様のご入学、ご進級おめでとございます。

まずは、4月6日(月)の午前中、新6年生が下級生より1日早く登校し、入学式と新年度準備といった、学校の新たな一步の環境整備をしてくれました。何人かの6年生にどんな6年生を目指しますかと尋ねると、「去年の6年生は優しく、下級生から尊敬されていた。自分たちもそんな6年生になりたい。」、「学校のみんなをリードできる6年生になりたい。」、「1年生の面倒をしっかりと見たい。」、「喧嘩をしないで仲良く過ごしたい。」などと嬉しそうに答えてくれました。また、入学式で「児童代表のお祝いの言葉」を任された3名の児童の言葉からは、「豊かな自然・下庭・滑り台・ウサギのこと」など学校の自慢や楽しいところの紹介や、「いつでも君たちのことを助けるよ。仲良く遊ぼうね。」「(中国語)、「あなた方は一人ではないよ。進んでいく道には先生の助けがあるよ。」「(英語)など、1年生を安心させる温かい言葉の投げかけがありました。元街小らしく日本語・中国語・英語で分担し伝えてくれました。とても素敵でした。まだまだ失敗もあると思いますが、成長につなげていってくれると思います。これから最上級生として、下級生皆の「憧れの6年生」となってくれることや、楽しい学校にしていってくれることを期待しています。

さて、元街小は今年度63名の新1年生を迎え、全校430名でのスタートになりました。新たな学年やクラス、新たな仲間や先生と、新たな一步を踏み出す始まりの4月です。153年目の元街小の歴史と豊かな学校生活を、一人ひとりのよさを発揮し、皆で力を結集し、自分たちの手でつくり上げてほしいと思います。我々大人はそれができる環境を整えることだと考えます。

本年度も学校教育目標にある「共に生活をつくり、共に学びあう子ども」、「豊かに、健やかに心と体を育ぶ子ども」、「この地を愛し、この地を創る子ども」の育成や具現化に向け、「主体的に問題を解決する力」と「伝え合う力・コミュニケーション力の育成」を学習活動の2本柱とし、さらに本年度はそれを支える基盤となる、「安定した学校生活」・「安心・安全な学校生活」の実現がより確かなものとなるよう、全ての学校生活において今一度重点を置き、職員一同共通理解をもって取り組んでいきたいと考えています。保護者や地域・関係諸機関の方々のお力をお借りしながら、子どもたちが安心して自分らしく過ごせる学校づくりを目指し、子どもたち一人ひとりに寄り添った、きめ細やかな教育を実践してまいります。本年度も地域の皆様や保護者の皆様には、本校教育活動へのより一層のご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、現在「全国春の交通安全運動」が始まっております。しかし春休み中には他区ではありますが、本市の小学3年生が交通事故で命を落としました。心よりお悔やみを申し上げますとともに、本校児童への交通安全の意識向上に向け、「まず止まれ」など、ご家庭からの声掛けや見守りのご協力もお願い申し上げます。